

第24回中央非常通信協議会表彰 被表彰者

被表彰者	功績の概要
関東管区警察局 長野県情報通信部 機動警察通信隊	<p>平成26年9月に発生した長野県の御嶽山噴火災害において、発災後直ちに機動警察通信隊を派遣し、噴火状況、救助活動状況の映像伝送等に当たりました。噴火発生の日には、さらなる噴火や火山性ガスの噴出、火山灰等の降灰など極めて危険な状況の下、救出救助活動が行われ、機動警察通信隊は長野県警機動隊と共に徒歩により登頂し、山頂周辺での救出救助活動状況や噴火の状況等の映像を長野県警察本部へリアルタイムに伝送し、その映像は警察庁を經由して総理官邸へも配信されました。</p> <p>また、救出救助活動地域における無線不感地帯への対応として、臨時無線中継所を開設し、長野県警察における災害警備活動に多大な貢献をしました。</p>
長野市消防局	<p>平成26年9月に発生した御嶽山噴火災害及び同年11月に発生した長野県神城断層地震において、人命救助・救急活動を行い、長野県の「総括代表消防機関」として緊急消防援助隊と連携し、県内及び県外から集結した様々な異なる無線機を用いる応援部隊との活動調整に尽力し、情報収集・伝達活動に必要な通信手段を迅速に確保するとともに、通信衛星を介して映像のリアルタイム配信を行いました。</p>
株式会社ドコモCS九州 沖縄支店	<p>平成26年10月に発生した台風第19号の影響で、沖縄県渡嘉敷村(渡嘉敷島)への海底ケーブル回線が不通となり、島外への全通信手段を喪失したため、発災翌日、陸上自衛隊第15旅団の航空機により、可搬型衛星システムを同島へ搬送し、設営作業を行い、臨時の携帯電話基地局を開設しました。</p> <p>島外への通信手段を確保した迅速かつ適確な対応は、離島における災害時の情報孤立回避、安定通信確保に多大に貢献するものです。</p>
陸上自衛隊第15旅団	<p>平成26年9月に実施した沖縄県総合防災訓練に際し、非常通信訓練の一環として、宮古島市(宮古島)への海底ケーブルが地震により切断されたと想定し、島外への全通信手段を喪失した同島へ衛星携帯電話等の総務省が保有する災害対策用移動通信機器を陸上自衛隊第15旅団第15通信隊が輸送艦により搬送し、離島における災害時の通信確保のための訓練を積極的に展開しました。</p> <p>また、平成26年10月、台風第19号の影響で、渡嘉敷島への海底ケーブルが不通となった同島へ、第15旅団は災害派遣として、電気通信事業者の可搬型衛星システムを迅速かつ円滑に搬送し、島外への通信を確保しました。</p> <p>これらの取組は、離島における災害時の情報孤立回避に多大に貢献するものです。</p>